2026年度　日本クラブバレーボール連盟対象
公益財団法人　日本スポーツ協会　バレーボールコーチ１（専門科目）
資格取得講習会　開催要項

１．　目的　　バレーボールの実践を通して、体力・技術・精神力・マナー等を養ってきた日本クラブバレーボール連盟所属の関係者を対象とし、将来の日本バレーボール界の公認コーチを養成するとともに、日本クラブバレーボール連盟の競技レベル向上、発展を図ることを目的とする。

２．　主催　　公益財団法人　日本バレーボール協会　日本クラブバレーボール連盟

３．　主管　　公益財団法人　日本バレーボール協会　指導普及委員会
日本クラブバレーボール連盟　指導普及委員会
公益財団法人　東京都バレーボール協会
東京都クラブバレーボール連盟

４．　後援　　関東クラブバレーボール連盟
大塚製薬株式会社

５．　使用球　　モルテン製ボール（Ｖ５Ｍ５０００）・ミカサ製ボール（Ｖ２００）を使用する。

６．　期日　　（第1日目）2027年1月　9日（土）　　8:30（受付）～　8:45（開講式）～
（第2日目）2027年1月10日（日）　　8:30（講義開始）～17:00（講義終了）
（第3日目）2027年1月11日（月・祝）　8:30（講義開始）～15:30（閉講式）～

７．　会場　　〒157-0061　東京都世田谷区北烏山8丁目19-1　　日本女子体育大学
（研修会場）百周年記念館Ｓ７０スカイホール
（実技会場）第三体育館
https://www.jwcpe.ac.jp/
【問合せ】コーチ1講習会担当：澁谷（2026guidance.jcvf@gmail.com)(080-1031-9844)

８．　受講資格　　①原則として、公益財団法人日本バレーボール協会が定めるチーム加盟及び個人登録規程により、2026年度に日本クラブバレーボール連盟に登録チーム、選手、スタッフ（監督・コーチ・マネージャー・トレーナー等）で、将来バレーボールの指導者として活躍を希望する者。
ただし、クラブ連盟以外の受講者も認める。　※JVA-MRS（公財）日本バレーボール協会登録管理システムへの登録が必須。
②2026年４月１日現在で満年齢１８歳以上の者。
③全日程について受講することができる者。カリキュラム未受講、欠席の場合は受講資格がなくなります。

９．　申込方法　　下記指定のフォームから情報を入力してお申し込みください。
https://forms.gle/CbF3nJQBK7gmhh556

１０．　受講料　　**6,000円**　日本クラブバレーボール連盟、日本ヤングクラブバレーボール連盟、全日本大学バレーボール連盟所属のチーム・選手・スタッフ、連盟役員等
ただし、小学生連盟、中学生連盟、高校体育連盟、実業団連盟、ママさん連盟、ソフトバレー連盟、市町村連盟各都道府県バレーボール協会役員・スタッフなどの方は**10,000円**とする。
銀行振込用紙（送金者の控え）をで領収書とさせていただきます。
申込終了後速やかにに指定口座へ納入してください。また、一度納入された受講料は返金できません。

１１．　振込先　　三菱ＵＦＪ銀行（0005）　茨木支店（219）　普通0374942
日本クラブバレーボール連盟　指導普及委員会
※振込人は必ず受講者氏名を記入してください。
※振込手数料は申込者様（振込人）がご負担ください。

１２　申込締切　　2026年12月18日（金）　18:00

１３．　講師（予定）　　公益財団法人日本バレーボール協会　公認講師が担当する。

氏　名	都道府県	有　資　格	所　属
亀ヶ谷　純一	東京都	JVA公認講師	前ＪＶＡ　指導普及委員長
安田　公一	京都府	JVA公認講師	日ク連　指導普及委員長
日高　節夫	大阪府	JVA公認講師	日ク連　指導普及副委員長
橋爪　　裕	大阪府	JVA公認講師	日ク連　指導普及委員会委員
澁谷　敦弘	大阪府	JVA公認講師	日ク連　指導普及委員会委員
守屋　一郎	愛知県	JVA公認講師	日ク連　指導普及委員会委員
日本赤十字社	東京都	日本赤十字社講師	日本赤十字社東京支部

※講師は変更になる場合があります。

１４．　受講内容

区分	カリキュラム内容	時間数	
	科目	集合	自宅
基礎理論	①指導者の在り方	１Ｈ	
	②バレーボールの歴史	１Ｈ	
	③ビーチバレーボールの指導法と競技規則	２Ｈ	
	④競技規則と審判法（６・９人制）	１Ｈ	
	⑤練習計画の立案	１Ｈ	
実技・指導実習	①指導実習（基礎１）	２Ｈ	
	②初心者導入法（２・４・６・９人制）	２Ｈ	
	③初心者指導実習		２Ｈ
	④フォーメーション（基礎）	１Ｈ	
	⑤フォーメーション指導実習（基礎）		１Ｈ
	⑥ウォーミングアップとクーリングダウン	１Ｈ	
	⑦救急法実習	２Ｈ	
コミュニケーション実習	グループディスカッション	１Ｈ	
レポート（自宅学習）	レポート課題		２Ｈ
※公益財団法人日本バレーボール協会 公認審判員資格保有者は「競技規則と審判法（６・９人制）」（１時間）が免除されます。	小計	１５Ｈ	５Ｈ
	合計	２０Ｈ	

１５．　レポート　**カリキュラムに示された専門科目の自宅学習については、講習会１日目の受付時に次の３点を提出ください。**

①コーチングバレーボール「第４章バレーボールの医学と栄養」を読み、障害の発生とその予防ならびに必要な必要な栄養について、「コンディショニング、休養（リカバリー）、応急処置（RICE）、予防エクササイズ、栄養補給、水分補給」のキーワードをいくつかピックアップし、2000字以上でまとめること。

②講習会までに「初心者指導実習」についての指導を終えて、それぞれ報告書を作成すること。

③講習会までに「フォーメーション指導実習（基礎）」についての指導を終えて、それぞれ報告書を作成すること。

※レポート課題①、実技指導②、③各書式を使用してください。

１６．　持ち物　①筆記用具、体育館用シューズ（上履き）、運動着、ホイッスル、６・９人制ルールブック（任意）

※運動着（スポーツウェア等）は実技講習・救急法実習・実技試験などで必要ですのでご準備ください。

②指導教本「コーチングバレーボール」・・受講には必須です

【 コーチングバレーボール(基礎編) 大修館書店 2,530円（本体2,300円+税10%）】

書籍情報web →　https://www.taishukan.co.jp/book/b279501.html

※受講者は事前に指導教本を購入し持参してください。

※注意：講習会場では指導教本の販売はありません。ご了承ください。

③６・９人制ルールブックの販売は致しません。

④昼食・飲料物の持込み可能です。各個人で適正管理をお願いします。※指定場所以外での飲食は禁止です。

１７．　その他　①本講習会修了者には、公益財団法人　日本バレーボール協会より修了証を授与します。

②公益財団法人 日本スポーツ協会コーチ１資格を取得する場合は、日本スポーツ協会が開催するオンライン講座（スポーツコーチングリーダー）での共通科目Ⅰ（45時間）の受講も必要です。

日本スポーツ協会資格取得情報 https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid1387.html

上記共通科目を取得後、当専門科目合格結果と合わせて、下記のページから共通・専門の免除申請を行うことでコーチ１資格を申請できます。（日本スポーツ協会指導者マイページ）

https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid225.html#menmen

③参加受付後やむを得ず欠席もしくはキャンセルをされる場合は、事前に講習会担当（澁谷）にお申し出くださ

④本講習会の受講は、**先着100名**とします。（各都道府県のクラブ連盟所属者を優先します）

⑤受講者は、健康診断を必ず受けるなど個人の責任で健康管理に十分留意してください。

⑥参加者の怪我については、応急処置や必要であれば救急車の要請等は行いますが、最低限の傷害保険以外は一切責任を負えません。

⑦講習期間中の自然災害、火災、停電、病気（新型コロナ、食中毒、インフルエンザ、その他感染症など）、負傷等の生命の危機に関わる予期せぬ事態の発生に際しては、適切な対処に努めて参ります。

⑧宿泊場所の斡旋を行いませんので、各自で手配してください。

⑨個人情報について、「個人情報保護方針（プライバシー・ポリシー）」に従い適正な管理を行うとともに、個人情報の保護に努めます。

※連絡先：上記コーチ１講習会担当　澁谷（2026guidance.jcvf@gmail.com／080-1031-9844）まで